＜アクション（1）A1＞

事務室に勤務していた課長代理が負傷しました。

頭部から流血していますが、裂傷は浅く、

意識はしっかりしています。

＜アクション（1） B1＞

事務室に勤務していた課長代理が負傷しました。

意識はしっかりしていますが、右足を骨折したようで、動き回ることができません。

＜アクション（1）A2＞

カウンターから見渡した限り、開架の書架が

一列まるごと倒壊しています。

倒れた書架の下には落下した本が床を埋める

ような状態で散らばっています。

＜アクション（1） B2＞

カウンターから見渡した限り、開架の書架は

倒壊していませんが、落下した本が80センチ

ほどの高さに積み上がっています。

＜アクション（1） A3＞

書庫の利用状況を確認したところ、大学院生が１名書庫に入庫しているようです。

＜アクション（1） B3＞

書庫の利用状況を確認したところ、大学院生が１名書庫に入庫しているようです。

＜アクション（1） A4＞

グループ学習室の利用状況を確認したところ、本館2Fのグループ学習室1が使用されています。

＜アクション（1） B4＞

グループ学習室の利用状況を確認したところ、本館2Fのグループ学習室1が使用されています。

＜アクション（2）A1＞

第三書庫1Fで書架の半数が将棋倒しになっています。その先に進むことができない状態です。

＜アクション（2）B1＞

第三書庫1Fで書架の半数が将棋倒しになっています。その先に進むことができない状態です。

＜アクション（2）A2＞

駆け寄ってきた学生が友人が本館3Fで足を負傷し、動けないと訴えています。

＜アクション（2）B2＞

駆け寄ってきた学生が本館2Fで落下し積み上がった本の山の中から助けを求める声がすると訴えています。

＜アクション（2）A3＞

別の学生が一緒に図書館に来た友人が雑誌棟で崩落した天井の下敷きになり、亡くなったようだと号泣しています。

＜アクション（2）B3＞

別の学生が一緒に図書館に来て、本館2Fの隣の書架にいたはずの友人が見つからないと訴えています。

＜アクション（2）A4＞

更に別の学生が、グループ学習室の扉が開かず、使用していた学生たちが中から助けを求めていると訴えています。

＜アクション（2）B4＞

更に別の学生が、グループ学習室の扉が開かず、使用していた学生たちが中から助けを求めていると訴えています。

＜アクション（3）A1＞

学生が「友人が見当たらない。確か書庫に本を取りに行くと言っていた」と訴えています。

＜アクション（3）B1＞

学生が「友人が見当たらない。避難を始めるときまでは一緒にいた」と訴えています。

＜アクション（3）A2＞

さきほど友人が亡くなったようだと訴えてきた学生がショックのあまり号泣しています。

＜アクション（3）B2＞

学生の一人が、「落下して積み上がった本の山の中にまだ別の学生用者が取り残されているはずだ」と強く訴えています。

＜アクション（3）A3＞

学生が、見当たらない友人が図書館の中にいるはずだと訴え、自ら捜索に行こうとしています。

＜アクション（3）B3＞

日本語のわからない留学生が、パニックになって恐怖を訴えてきています。

＜アクション（4）A1＞

多くの学生から家族と連絡をとるために館内の荷物の中にある携帯電話やスマートフォンを取り出したいという希望が寄せられています。

＜アクション（4）B1＞

多くの学生からもう自宅に帰りたいという訴えが寄せられています。

＜アクション（4）A2＞

引き続き、学生が「友人が見当たらない。確か書庫に本を取りに行くと言っていた」と訴えています。

＜アクション（4）B2＞

引き続き、学生が「友人が見当たらない。避難を始めるときまでは一緒にいた」と訴えています。

＜アクション（4）A3＞

陸上競技場（広域避難場所）で遭遇した名誉教授が貴重書コレクションの管理状況を尋ねてきました。

＜アクション（4）B3＞

広域避難所として大学に避難してきた市民が、「ここに来れば非常食がもらえるとSNSで見たのだが本当か」と尋ねてきました。